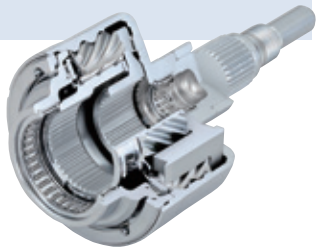
駆動事業

旧自動車部品事業(駆動系部品部門)

駆動事業売上／
売上高合計(2016年度)
11.2%

自動車向けの油圧機器、ドライブライン、トルクコントロールデバイス、燃料電池車用バルブ機器などを提供しています。トルク感応型LSD(トルセン)、電子制御4WDカップリング(ITCC)はグローバルシェアナンバーワンを誇り、確かな技術力を強みとして、クルマの進化に貢献していきます。



トルク感応型LSD(トルセン)

TOPICS

小型トラック向けトルセン

より安全でより快適な操安性を多くの人々に

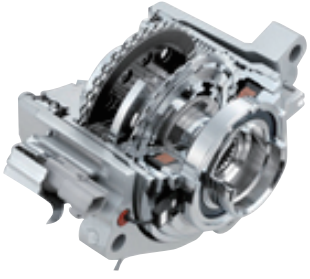
片側の駆動輪がスリップした際、もう片側の駆動輪に力を伝えるための部品、LSD(Limited Slip Differential)。トラックへの搭載を可能とするために、過酷な使用状況のもとで強度や信頼性などの性能を発揮できる商品となっています。

→ F_04 関連記事

次世代ITCC

低燃費化や環境負荷低減への貢献

環境変化によるトルク特性の変化を改善するために、電磁クラッチ表面の微視的な油圧反力に注目。表面形状(テクスチャリング)を工夫することでクラッチ間動圧を積極的に利用して、潤滑油の粘度が増加する低温環境下における過大なトルクの増大を抑制し、引きずりトルクおよび、伝達トルクの温度依存性の低減を実現しました。



＊ トルセンは株式会社ジェイテクトの登録商標です。
＊ ITCCは株式会社ジェイテクトの登録商標です。

2016年度の振り返り

1 売上高は前年度比横ばいの1,482億円

北米を中心に海外全般で販売が減少したものの、日本では堅調に推移しました。

2 競争力強化に向けて

駆動事業を事業の柱の1つとして成長させるべく、2016年4月に駆動事業本部として発足し、各商品の原価低減活動を今まで以上に活発化させました。また、ユニット化・モジュール化・グローバル供給体制の再構築などを行い、ドライブラインにおけるシステムサプライヤーとしての競争力強化の基盤固めを行いました。

今後の見通し

1 駆動事業の強化に向けて

ハイエンドスポーティーカー、事故削減目標、省エネ、機能安全、ADASの快適性など種々のニーズに対応するため、システム開発力・モデルベース構築を強化し、客先提案力を向上させ、今後のクルマの進化にスピード感を持って貢献していきます。

2 独自性の発揮

ドライブラインにおけるシステムサプライヤーとして世界のリーディングカンパニーへ飛躍するために、グローバルでは商談対応力の強化および供給体制の再構築、また、足元では選択と集中による注力商品の見極め、さらなる原価低減活動によるコスト競争力強化を推進します。
また、燃費だけでなく走行性能へも貢献することで、AWD（All Wheel Drive）車や油圧に強みを持つジェイテクト独自の存在感を発揮していきます。

3 将来への取り組み

ユニット化・モジュール化など油圧AWD用デバイス開発加速と同時に、ハイブリッドカー・電気自動車・燃料電池自動車などにも商品を投入し、将来への付加価値を創造していきます。
中長期的には、電気自動車・ハイブリッドカーの普及や自動運転化などを見据えて、各事業が持つ各種制御技術、センシング技術、加工技術、コーティング技術、油圧技術などを融合・進化させ、事業を越えたシナジー効果により独創的な商品を生み出していきます。